

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

税込処理

2. 会計方針の変更

なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
国際シンポジウム準備積立金	6,170,000	0	0	6,170,000
女性・若手会員支援積立金	17,700,000	0	0	17,700,000
表彰事業積立金	2,000,000	0	0	2,000,000
国際関連活動基金	0	1,033,000	0	1,033,000
退職給付引当預金	1,255,680	0	0	1,255,680
事務所維持等積立金	68,160,000	0	0	68,160,000
小 計	95,285,680	1,033,000	0	96,318,680
合 計	105,285,680	1,033,000	0	106,318,680

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	10,000,000	0
小 計	10,000,000	0	10,000,000	0
特定資産				
国際シンポジウム準備積立金	6,170,000	0	6,170,000	0
女性・若手会員支援積立金	17,700,000	0	17,700,000	0
表彰事業積立金	2,000,000	0	2,000,000	0
国際関連活動基金	1,033,000	1,033,000	0	0
退職給付引当預金	1,255,680	0	0	1,255,680
事務所維持等積立金	68,160,000	0	68,160,000	0
小 計	96,318,680	1,033,000	94,030,000	1,255,680
合 計	106,318,680	1,033,000	104,030,000	1,255,680

5. 担保に供している資産

なし

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	4,160,633	0	4,160,633
合 計	4,160,633	0	4,160,633

7. 保証債務等の偶発債務

なし

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
なし

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳は、次のとおりである。  
(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
国際関連活動寄付金	400,000
経常外収益への振替額	0
合 計	400,000

10. 重要な後発事象  
なし